



家づくりの伴走者として、いつもの家、たぐさんの家族に関わってきた古谷さん。ディテールホームでは営業設計としてお客様の思いを聞き、時に土地も探し、基本プランや資金計画と一緒に考えてきた。「いずれは自分たちの家を建てたいと思っていた」と言うが、お子さんが生まれたのをきっかけに、とうとう自分の家に関わることになった。

設計と施工は、もちろんディテールホーム。当然といえば当然だが、古谷さんは積極的に自社を「選んだ」と話す。「数年前に同業他社から転職したんですが、きっかけは、ディテールホームの家を見たからでした」。当時も営業を担当していた古谷さんは、単純な興味から同社のオープンハウスに足を運んだ。そして「いい家だな」と

素直に思ったのだという。「初めはスタイリッシュなデザインに目を引きましたが、じっくり見ているうちに、オーダーメイドと既製品の組み合わせが実によく考えられていて、バランスのいい家だと思っただけです」。デザインを大切にしながらコストバランスを探る家づくりは、ディテールホームのベースである。いざ自分が建てることになったら、長く暮らしていくこととコストの調和がいかに大切なのかも改めて考えさせられた」と古谷さんは言う。できあがった家は、さまざまな好バランスの上に成り立っている。

右頁／敷地に沿った変形の中庭からは、三角形に切り取られた空が眺められる。シンボルツリーはイロハモミジ  
左頁・上／中庭を囲んでLDKと和室を配置。天井は屋根に沿って斜めに  
下右／白いアイランドキッチンに合わせて、壁際の食器棚を造作。床はオークを採用  
下左／左手の下屋の屋根は斜めに上り、1階の屋根と交わっている



## 三角形の中庭を囲む、バランスのいい住まい

ごくごく細長い台形に建つ一軒の家。室内には三角形の中庭を囲んで、まっすぐに家事動線が走る。変形地の特徴を素直に間取りに生かし、デザインと暮らしやすさを両立させた住まいだ。



ディテールホーム  
／坂井建設株式会社

燕市 古谷邸  
木造軸組工法 | 工期120日 | フリープラン

古谷邸の立つ土地は、分譲地の角地にあつて少し変わった形をしている。水路に沿って伸びる細長い台形。「だから残っていたんでしょね。あえて変形地を探したわけではないんですが、コスト的にも手に入れやすく、設計次第でどうにでもできると思って決めました」。家づくりを知るプロならではの言葉である。

設計を依頼するにあたっては、まず「中庭」を挙げた。「道路からの視線を気にして昼間でもカーテンを閉めなければならぬような生活は避けたい」と、夫婦してずっと思っていたのだという。設計を託された松井圭太さんは、そんな二人の思いを聞き、敷地の形に沿った中庭と家を提案した。「亀貝にあつたモデルハウスもそうでしたが、変形した土地のクセを設計にいかし、ありきたりでない家に仕立てていくのが当社の強み。とはいえ、力技でこねくりまわすのではなく、敷地に沿って素直に形をあてこみ、特徴を引き出すことを大切にしています」とは松井さん。そんな設計の方向性は、屋根の形に

も表現されている。下屋の屋根と1階、2階の屋根が斜めに交わった特徴的な形は、松井さん曰く「敷地と建物の形から自然と導かれたもの。とはいえ、単純に片流れを採用すると、面白味がなくなるので避けました」。さらに室内では、キッチンからリビング、水回りへと至る動線を、敷地の中で最も長く取れる直線に重ねることで、暮らしやすさも叶えている。「最初のプランを見た時、抜群にいいと思いました。実際に生活してみると動きやすさは想像以上です」と古谷さんは言う。

さて、古谷夫妻が一番に希望していた中庭は、面積こそコンパクトなもの、リビング、キッチン、和室、階段まわりのどこにいても眺めることができ、開放感はこの上ない。「外からの視線を気にすることなく過ごせると、こんなにも気持ちが大らかになれると知りませんでした」。空が三角形に切り取られる景色は、変形地がくれた意外な贈り物だったと夫妻は言う。「今年の夏はここにプールを置いて子どもを遊ばせたい」。中庭を真ん中に置いた住まいは、これからもたくさん楽しみを与えるのだろう。

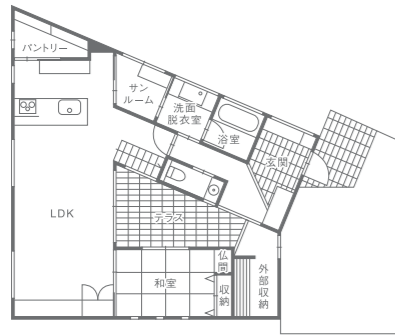


中庭から光と風がふんだんに取り込まれ、室内は隅々まで明るく心地よい。正面の窓は高さ240mmの特注サイズで開放感たっぷり。TVボードと横の棚はオーダーメイド

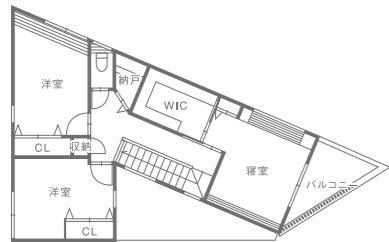
敷地面積 / 193.10㎡ (58.41坪)  
 延床面積 / 129.78㎡ (39.24坪)  
 1階面積 / 76.79㎡ (23.22坪)  
 2階面積 / 52.99㎡ (16.02坪)  
 工 法 / 木造軸組工法  
 基 礎 / ベタ基礎  
 断 熱 材 / 硬質ウレタンフォーム吹付  
 屋 根 材 / ガルバリウム鋼板  
 外 装 材 / ガルバリウム鋼板、杉  
 内 装 材 / クロス、タイル  
 床 材 / ナラ、カエデ  
 開 口 部 / LIXIL サーモスX  
 キッチン / パナソニック  
 バスルーム / TOTO  
 そ の 他 / 造作家具、温水ルームヒーター  
 竣工年月 / 2017年5月  
 家族構成 / 夫婦+子ども1人



左 / 外から見ると下屋部分にあたるところに和室。板を貼った天井は斜めになっている 右 / 敷地に合わせ、斜めに取られた玄関ホール。広がり生まれている



1F



2F



上 / 2階にある主寝室。左手には板を渡して書斎スペースに。正面にはベランダ 下左 / 洗面ボウルは外壁と同じカラーに。木や黒と融け合っってシックな雰囲気 下右 / 洗面台と収納棚はオーダーメイド。鏡の下にはモザイクタイルをあしらってポイントに。左奥はサンルーム



2階から中庭を見おろす。ブルーグレーのガルバリウムを黒い窓枠が引き締めている



左 / リビングの中央に立つと、中庭を挟んで右手が和室、左手が階段ホール。ホールの壁にはスイッチプレートをもとめて 右 / 階段は、ジグザグのアイアン枠に板を載せた形で、横からは浮いているように見える

ディテールホーム  
 / 坂井建設株式会社

〒955-0092 三條市須頃1-24  
 Tel 0256-46-0610 Fax 0256-46-0611  
 フリーダイヤル 0120-466-799

詳しい企業情報は「ビルダーズスクエア」をご覧ください。



資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード500円分をプレゼント。※詳細は245ページをご覧ください。スマートフォンからでも資料請求できます。